〈3階　常設展示　海洋船舶ゾーン〉

私たちはお隣さん同士、韓国と日本

조선통신사(朝鮮通信使)

壬辰倭乱（文禄・慶長の役）以降、国交が再開され1607年から1811年まで12回にわたって朝鮮から日本へ派遣された外交使節団です。
約500人がハニャン（ソウル）から江戸（東京）・日光まで陸路と海路を利用し六ヶ月間往復3000kmの距離を渡るという長い旅でした。
朝鮮通信使は朝鮮と日本両国の友好を図ると同時に、政治・経済・文化の交流においてとても重要な役割を果たしました。
通信使の「通信」とは、お互いの信用の元に交流をするという意味です。

국립해양박물관
KOREA NATIONAL MARITIME MUSEUM